



2021年7月・8月合併版

(第89号)

まちづくりNPO法人 ぐるっと緑道

<https://guruttoryokudo.jp>

発行責任者

塩入 廣中

(090-7275-1361)



## 地域やまちの課題を「緑」で解決する 横浜市「地域緑のまちづくり」に応募

中川周辺の市民によるまちづくりは、8年前に「中川ルネッサンスプロジェクト(NRP)」によって「中川駅商業地区の花と緑のまちづくり」を実施しました。4年前には、中川3丁目に「早渕川・老馬谷ガーデン(HRG)」を作りました。

第3弾の市民によるまちづくりは、横浜市の「地域緑のまちづくり」に応募する「早渕川・老馬谷ガーデンを中心とした緑と水と歴史をつなぐ散歩道づくり」提案です。

### I 目的

「早渕川・老馬谷ガーデン」の緑を更に充実させ、中川駅と早渕川を花と緑のラインで結び、山崎公園とつないで、地域に愛される回廊「緑と水と歴史をつなぐ散歩道」を作る。

### II 提案の背景

- HRGは2017年「全国都市緑化よこはまフェア」終了後区の予算が少なくなり、レガシーとして維持改善ができず困っている。
- HRGに行く途中の中川西地区センターからゆうひがおか公園の遊歩道は植栽が枯れて雑草が生い茂っている場所もある。

一方、中川には、まちと里山の緑、早渕川、旧大山街道の歴史という魅力的な資源があり、これを結ぶ回廊を作りたい。

### III 提案内容

- 早渕川・老馬谷ガーデンの緑を増やし、灌水設備を作って、地域の魅力をアップする。
- 中川西地区センターから旧大山街道とHRGまでの道沿

## 夏に向け中川駅前商業地区の花壇を植替え

「中川駅前商業地区を花と緑と交流のあるまちにする」中川ルネッサンスプロジェクト(NRP)は、この4月で事業開始から8周年を迎えました。今年の春も次々ときれいな花が咲き、コロナ禍で感染防止の制約が続く街を明るくしてくれました。

## NPO法人ぐるっと緑道 総会開催

中川周辺のまちづくりを行っている「NPO法人ぐるっと緑道」は、6月12日(土)に会員による定期総会を開催し、2021年度の活動方針、予算、役員選出を行いました。活動方針では、まちづくりに参加する会員とボランティアを増やすとともに、地域の様々な団体と連携し、「ほっとカフェ中川」、「中川まちづくりプラン」、「中川緑と水と歴史の散歩道」(新規)、「中川ルネッサン

いを花と緑で充実させ、緑のラインにする。

### IV 提案者

NPO法人ぐるっと緑道とHRG運営委員会は、横浜市「地域緑のまちづくり事業」を活用して、その助成金で緑の魅力アップを図ることにしました。6月10日(木)には、応募申請をしました。

### V 地域緑のまちづくり事業とは

市民が主体となり、地域にふさわしい緑の創出を計画化し、市と協定を結び実現していく制度です。協定を結んだ団体には助成金が支給されます。

### VI 今後の予定

7月初旬に一次提案の合否が決まります。合格すると二次提案に向けて具体的な計画作りを行います。二次提案に当たり、中川西町内会と連携し、皆さんのご意見をお聞きする予定です。



緑と水と歴史をつなぐ散歩道

春も終わり、5月中旬から6月中旬まで、NRPメンバーとボランティアの手によって、夏の花への植替えが行われました。



スプロジェクト」、「安全安心の楽しいイベント」を推進していくことを決定しました。役員は以下のとおりです。

【理事長】塩入 廣中 【副理事長】小門 謙

【理事】笠原 久美子・沖田 幸恵・中村 良雄・

大和田 芳弘・山本 あづみ

【監事】大久保 信正